



令和8年4月20日

美作市長 萩原誠司様

美作市議員報酬及び特別職給料等審議会
会長 小淵善治

美作市議員報酬及び特別職給料等の額について（答申）

令和8年1月19日付をもって諮問された、美作市議会議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料の適正額について、慎重に審議した結果、委員全員一致で次の結論に達したため、ここに答申する。

答 申

1 議会議員の議員報酬の額について

(1) 議員報酬の額

区分	現行 (月額)	答申 (月額)	改定額
議長	410,000 円	460,000 円	50,000 円
副議長	345,000 円	390,000 円	45,000 円
議員	320,000 円	360,000 円	40,000 円

※常任委員会委員長の議員報酬については、従来どおり上乗せなしとする。

(2) 改定時期

本来は年度当初からの改定が適当である。

2 市長、副市長及び教育長の給料の額について

(1) 特別職給料等の額

区分	現行 (月額)	答申 (月額)	改定額
市長	810,000 円	880,000 円	70,000 円
副市長	650,000 円	700,000 円	50,000 円
教育長	590,000 円	630,000 円	40,000 円

(2) 改定時期

本来は年度当初からの改定が適当である。

3 審議経過

令和8年1月19日、美作市議会議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料の適正額について諮問を受け、3回の審議会を開催した。

審議にあたっては、県内他市や類似団体の報酬額を比較分析するとともに、社会経済情勢及び美作市の財政状況を考慮し、市民各層の代表として、公平・公正な姿勢を念頭に置きながら慎重に審議を行った。

4 審議会開催状況

第1回審議会 令和 8年 1月19日

第2回審議会 令和 8年 2月25日

第3回審議会 令和 8年 3月26日

5 審議内容

- (1) 社会経済情勢について、令和8年2月の内閣府の月例経済報告によると、景気は、米国の通商政策の影響が残るものの、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待される。ただし、今後の物価動向や米国の通商政策をめぐる動向などの景気を下押しするリスクに留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある、としている。一方、美作市の財政状況については、財政計画に基づき、健全化判断比率4指標の着実な改善がみられている。
- (2) 議会議員の議員報酬は、議長、副議長も含め、県内15市中最下位であり、約20年間据え置かれている一方で、議員定数の削減等により職責が増している。
- (3) 市長、副市長及び教育長の給料は、県内15市中最下位であり、約20年間据え置かれている。
- (4) 市民要望が多様化する中、より広範な専門的知識及び高度な識見を有する議員を確保するためには、報酬の額を一定程度引き上げる必要がある。また、議員報酬の額を引き上げる場合は、同様に特別職給料等の額も引き上げるべきである。

以上のことから、社会経済情勢、職務及び活動内容などを総合的に考慮するとともに、財政の状況を勘案したうえで、職責に見合った増額が適切であるという意見集約に至った。また、審議内容を総合的に勘案し、次の附帯意見を付すことが適切であると判断した。

6 附帯意見

審議会における議論の過程において出された意見を踏まえ、次の事項を附帯意見とする。

- (1) 令和4年の答申においても、議会報告会について早期実施を求める意見が付されていたが、現在も実施に至っていない。議会報告会により市民の意見を把握し、政策提言を行うことが議会の本来の姿である。議会の積極的な情報公開のためにも、一日も早い議会報告会の実施を求める。
- (2) 政務活動費については、政策提言能力の向上に必要な調査研究活動、資料作成、広報活動への積極的な活用を期待する。

- (3) 議員報酬の見直し要望について、審議会の招集、審議に要する期間、予算編成時期、議案提出に要する期間等を十分考慮し、適切な時期に提出されたい。

7 おわりに

今回の報酬等の引上げは、物価高騰や社会情勢の変化に対応し、職責に見合う適切な評価を行うものである。しかしながら、現在も続く物価高騰は市民生活に多大な影響を及ぼしており、依然として厳しい状況にある。こうした状況下での報酬等の引上げは、市民から厳しく注視されるものであるということを特別職及び議会議員の皆様には重く受け止めていただき、市政の発展と市民福祉の増進のため、なお一層のご尽力を期待するものである。

美作市特別職報酬等審議会委員名簿

会 長	小 淵 善 治
委 員	青 山 美 和 子
委 員	東 芳 郎
委 員	小 阪 田 順 子
委 員	尾 高 美 紀
委 員	反 橋 ひ かる
委 員	永 井 秀 一
委 員	名 和 幸 恵
委 員	松 本 基
委 員	真 野 弘 紀

(委員は 50 音順)